



▲大河原団長より辞令を受け取る団員

新 入団員らに辞令を交付

＝町消防団辞令交付式＝

4月8日(日)町公民館大研修室において、平成24年度の鏡石町消防団辞令交付式が、団長以下団員約90名が参加して行われました。

式では3月31日発令の退団辞令、4月1日発令の昇格辞令、入団辞令がそれぞれ交付され、大河原団長が新入団員に対し「伝統ある消防団の一員として誇りを持って頑張ってください」と訓示されました。

式終了後には須賀川消防署鏡石分署の指導により、規律訓練、応急処置、放水訓練が行われました。



▲根本本部長より団旗を受け取るスポ少の子供たち

ス ポーツで絆を育む

＝スポーツ少年団結団式＝

4月13日(金)午後6時から町公民館大研修室で、平成24年度のスポーツ少年団結団式が行われました。

式では、団員や関係者約150名が参加し、昨年度活躍した指導者や選手に表彰が行われました。

指導者では拳和会スポ少(空手)の古川朱美氏に功労賞が、また、選手ではソフトボールスポ少の吉成晴哉くんをはじめ、14名の選手に奨励賞が町スポーツ少年団本部長の根本重郎氏から送られました。

その後、根本本部長から各スポーツ少年団へそれぞれ団旗が送られました。

長 年の功績が認められる

＝消防庁長官表彰式＝

3月8日(木)東京都「日本消防会館 ニッショーホール」にて、平成23年度消防功労者消防庁長官表彰式が行われ、町消防団から大河原正雄団長が長年の消防・防災活動の功績が認められ表彰を受けました。式では、全国の受章者を代表して、久保信保消防庁長官より賞状を授与されました。

大河原団長は、昭和46年に消防団員を拝命し、昭和54年に分団長を歴任し一度は退団しましたが、その間の実績を認められ、昭和63年に本部訓練部長を拝命し現在まで約30年に渡り、消防団活動に従事されてきました。



▲全国の受章者を代表して表彰を受ける大河原団長

ま ち の 話 題 フォトアルバム

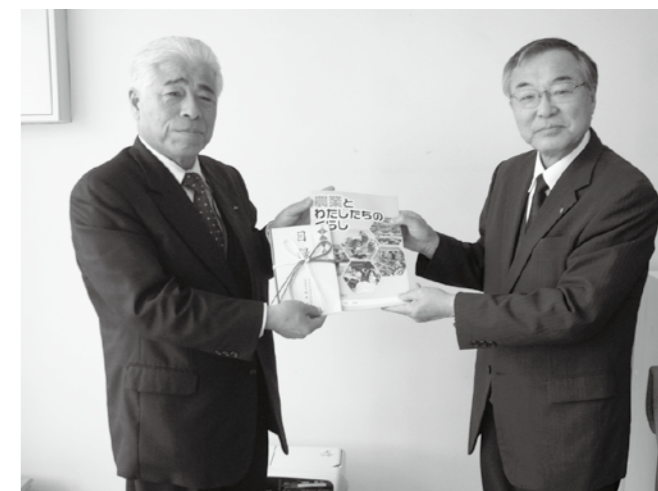
農 業や食を学ぶ

＝JAから教材を寄贈＝

4月9日(月)、すかがわ岩瀬農業協同組合の面川常務理事から、高原教育長に、小学5年生向けの補助教材が寄贈されました。

JA(農業協同組合)が、JAバンク食農教育応援事業の一環として全国の小学校に贈っているもので、今回贈られた教材は、「農業とわたしたちの暮らし」160冊で、農業や職についてわかりやすく学べる内容となっています。

教材を受け取った高原教育長は、「子どもの頃から、農業や食の大切さを学んでもらえるように、各小学校で活用したい」と話していました。



▲高原教育長へ目録を手渡すJAの面川常務理事

今月の健康メニュー

旬の魚料理

「カツオのたたきのカルパッチョ」

カツオの栄養は特に血合いの部分に含まれています。鉄分が多く貧血予防になります。タウリンも豊富で、血液中のコレステロールを減らし、血圧降下作用もあるので動脈硬化の予防にもなります。また、ビタミンB1は疲労回復に作用します。

①カツオは5ミリの厚さに切ります。
②玉葱は薄い輪切り、水菜は4センチに切り、冷水に放ってパリッとさせます。
③万能ねぎは小口切りにします。調味料は合わせておきます。
④器にカツオを並べ、水気を切った②と③をのせ、調味料を回しかけます。

《材料》 4人分

- カツオのたたき 300g
- 玉葱 1個
- 水菜 50g
- 万能ねぎ 少々

《調味料》

- マヨネーズ 大さじ3
- しょうゆ 大さじ2
- しょうが絞り汁 小さじ1



鏡 石町の治安を守る

＝鏡石駐在所警察官紹介＝

須賀川警察署鏡石駐在所に、新たに佐原祐介警部補(福島県警察機動隊からの異動)、谷津田佳祐巡査(西袋交番からの署内異動)の2名の警察官が赴任されました。ここでは、町の治安を守る鏡石駐在所の新体制を紹介します。

佐原警部補は「鏡石町に住むことになりましたので、地域の方と一体となって町民が安心して暮らせるような活動をしていきたいです」、谷津田巡査は「町民と共に復興を目指して地域と密着した活動をしていきたいです」と力強く語っていました。



▲左から佐原祐介警部補、谷津田佳祐巡査